

2019年12月23日

各位

東京都千代田区麹町一丁目4番地
 松井証券株式会社
 代表取締役社長 松井 道夫
 (コード番号: 8628 東証第一部)

転職経験者の7割が資産形成の必要性を実感！ お金に関する意識調査の結果を公開

松井証券（以下、当社）は、20代～40代の転職経験者を対象に、将来のお金にかかる不安や資産形成に対する意識についてのアンケート調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

当社は、『不安はぜんぶ、松井にぶつける』というメッセージを掲げ、将来の人生における漠然としたお金にかかる不安や、投資することへの不安を受け止め、これから資産形成を始める現役世代をサポートしたいと考えております。特に、就職、転職、結婚、出産、育児といった人生における大きなイベントは、ライフプラン、将来のお金の使い方、資産形成などを考え始めるきっかけになっているものと考えます。

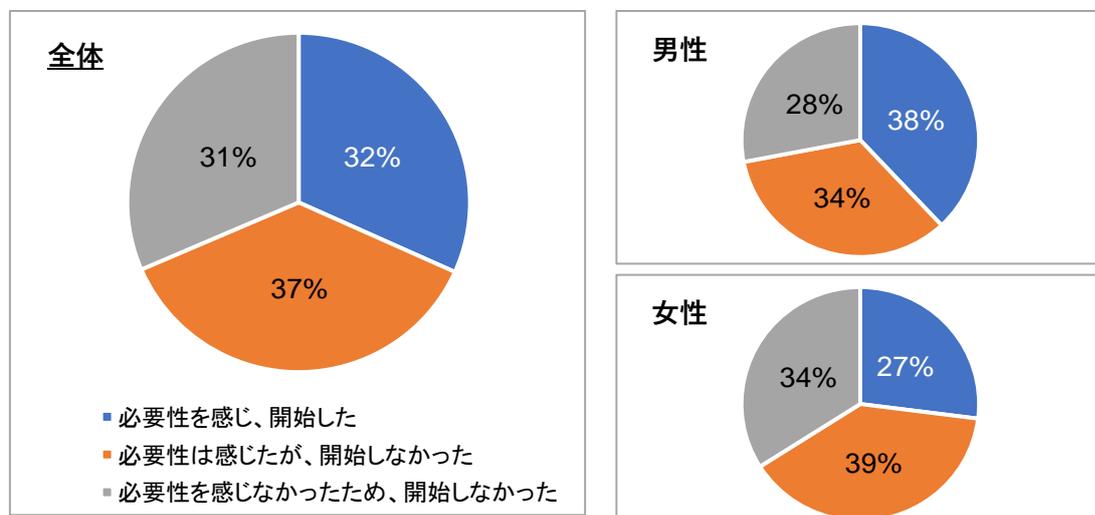
この度、転職経験者を対象にアンケート調査を実施したところ、7割が転職活動時に資産形成の必要性を感じ、3割が実際に開始したと回答し、「転職」が大きなきっかけになっていることが分かりました。また、お金の不安については、近い将来への不安以上に、老後に対する不安が大きく、資産形成については、投資に関する知識・商品への理解等「分からない」が故の心理的なハードルが高いといった傾向が明らかになりました。以下、今回の調査結果についてお知らせします。

【調査結果の概要】

Q1 転職活動時、資産形成・資産運用の必要性を感じたか

- 必要性を感じ、開始した (32%)
- 必要性は感じたが、開始しなかった (37%)
- 必要性を感じなかったため、開始しなかった (31%)

⇒69%が資産形成・資産運用の必要性を感じ、32%が実際に開始

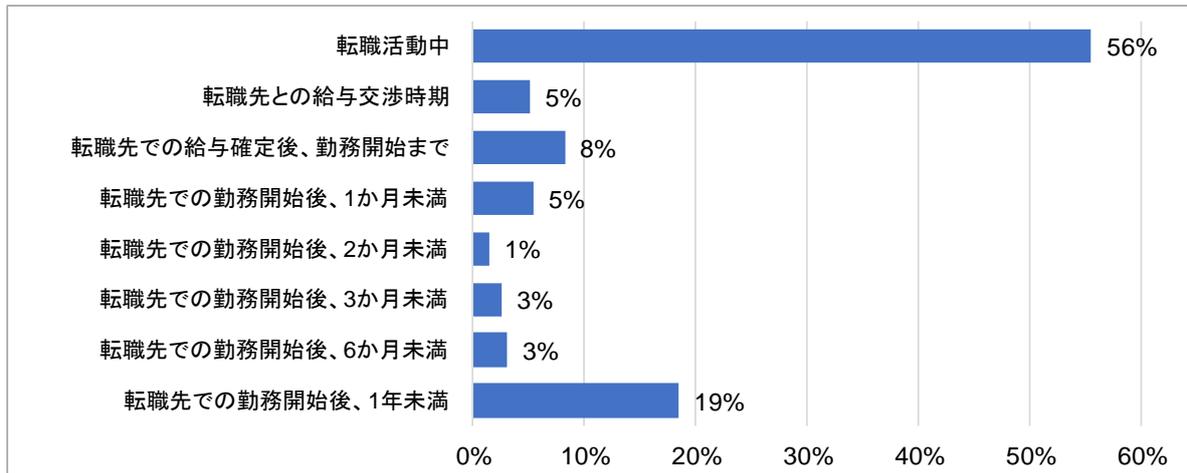


Q2 資産形成・運用を考えたタイミング

(Q1で「必要性を感じ、開始した」、「必要性は感じたが、開始しなかった」を選択した方が対象)

- 第1位 転職活動中 (56%)
- 第2位 転職先での勤務開始後、1年未満 (19%)
- 第3位 転職先での給与確定後、勤務開始まで (8%)

⇒半数以上が、転職活動中に資産形成・運用について考えている

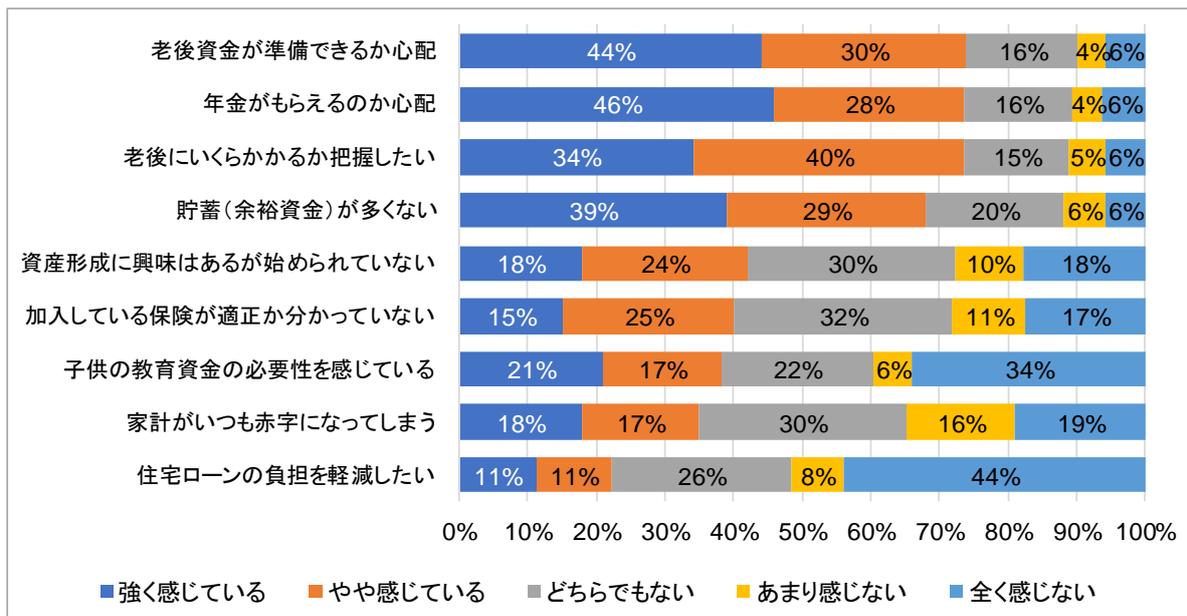


Q3 お金に関する不安についてあてはまるもの

(「強く感じている」または「やや感じている」と回答した割合)

- 第1位 老後資金が準備できるか心配 (74%)
- 第2位 年金がもらえるのか心配 (74%)
- 第3位 老後にいくらかかるか把握したい (74%)

⇒現状や近い将来への不安よりも、老後の不安が大きい傾向

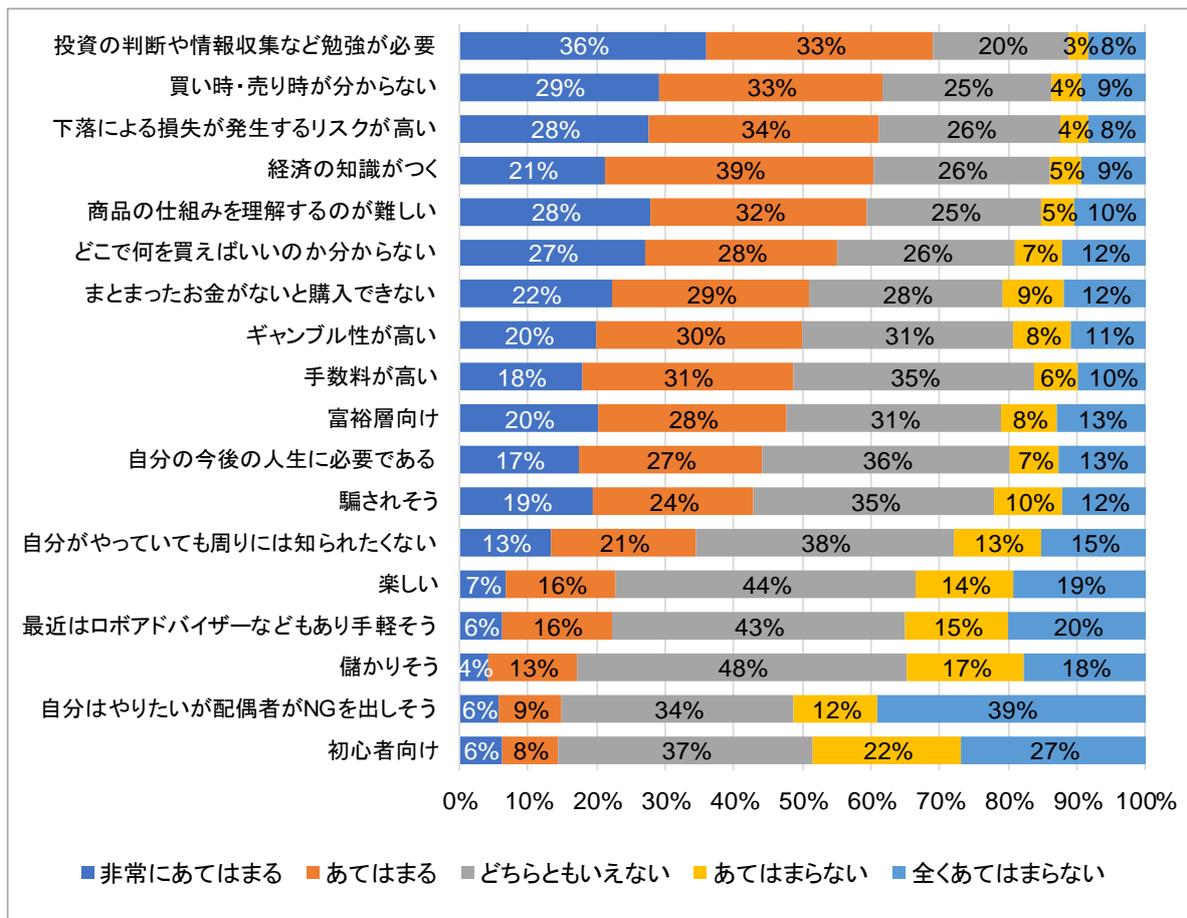


Q4 資産形成・運用についてどのようなイメージを持っているか

(「非常にあてはまる」または「あてはまる」と回答した割合)

- 第1位 投資の判断や情報収集など勉強が必要 (69%)
- 第2位 買い時・売り時が分からない (62%)
- 第3位 下落による損失が発生するリスクが高い (62%)
- 第4位 経済の知識がつく (60%)
- 第5位 商品の仕組みを理解するのが難しい (59%)

⇒「分からない」が故の心理的なハードルが高い傾向



【調査概要】

- 調査対象 : 株式会社リクルートキャリアが提供する「リクナビネクスト」利用者
- 調査方法 : インターネット調査
- 実施日 : 2019年9月20日～9月30日
- 有効回答数 : 20代～40代の2,459名

以上

◆ご参考：『不安はぜんぶ、松井にぶつける』特設サイト
(<https://www.matsui.co.jp/event/life-event-top/>)

就職、転職、結婚、出産、育児等のライフイベントに応じた資産形成に役立つコンテンツや、投資初心者向けのキャンペーン情報、資産形成セミナー等のイベント情報などをお届けしております。是非、こちらをご覧ください。



【お客様からのお問い合わせ先】

マネープランサポート
0120-956-904 (平日 08:30~17:00)

【報道関係からのお問い合わせ先】

専務取締役 和里田 聡
03-5216-8650